



きらめく風

ホームページ
携帯サイト→



すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。5年生と6年生の学力調査結果についてまとめましたのでご報告します。なお、これらの調査は一人一人の学力の状況を把握し、指導の改善を進め児童の学力の向上を図るため、6年生については文部科学省、5年生については東京都教育委員会が実施しているものです。

1 平成31年度 全国学力調査(6年)結果 (平成31年4月18日実施)

【国語】 平均正答率(%) *網掛けは全国平均を上回った項目です。

	国語全体	関心・意欲・態度	話す・聞く力	書く力	読む力	知識・理解・技能
旭町小	64	56.7	73.3	55.3	80.7	51.6
東京都	65	57.2	73.1	55.4	83	55.7
全国	64	57.6	72.3	54.5	81.7	53.5

「話す・聞く力」「書く力」に関する問題については全国平均を上回っています。今後は「書く力」のさらなる向上を目指し、文章を書く活動ではモデル文を提示し、思考しやすく書きやすい環境を整えていきます。「読む力」に関する問題については全国平均を下回っているため、物語的文章と説明的文章を中心に改善を図っていきます。物語的文章では、読んだ後に自らの考えを整理するための時間を十分に設定したり、グループ活動を設け対話をとおして他者の多様な考えを知り、自らの考えを深めていきます。説明的文章では形式段落や意味段落、筆者の主張などをつかむ場面において、グループトークとクラストークを設定し、多様なとらえ方を理解し読解力を高めていきます。

【算数】 平均正答率(%) *網掛けは全国平均を上回った項目です。

	算数全体	関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
旭町小	66		60.8	76.5	70
東京都	70		65.5	77.2	72.7
全国	66		62.2	73.6	70.1

「数量や図形についての技能」に関する問題については全国平均を上回っています。今後は図形の性質や構成要素に着目して基本的な図形を考察することができるようにするため、実際に紙を切って様々な図形を作り、作った図形を性質や構成要素に着目する活動を多く設定し、数量や図形についての技能をさらに伸ばしていきます。「数学的な考え方」「数量や図形についての知識・理解」に関する問題については全国平均を下回っています。「数学的な考え方」では、加法と乗法の混合した計算問題の正答率が全国平均より8.1ポイント低く、最も差が開いた問題でした。今後はグループ分けを工夫し教え合いの場面を多く設定するとともに、問題文の具体的な場面を想起して四則の混合した式を計算する問題を多く解決していきます。